



ホタルの幼虫が ふ化し始めました！！

6月15日 ほたる館情報
ヘイケボタル 289匹

昨年の大雨で、今年のホタルはどうかと心配していましたが、例年と変わらず5月から6月にかけて多くの河川でゲンジボタルが飛翔しました。平地でのピークは5月28日・29日に多かったようです。洪水に負けないゲンジボタルの生命力に驚かされます。ゲンジボタルのメスは、川岸の苔などに産卵して一生を終えます。コケについた卵は産卵から25日～30日してふ化が始まります。6月下旬から7月上旬にかけてふ化が盛んになります。夏に草刈をするところは、ふ化が終わった8月以降草刈をするといいでしょう。

ふ化したばかりの幼虫は2mm。ふ化した1齢幼虫は脱皮をして2齢幼虫になります。脱皮するごとに齢が1つ増え体も大きくなります。5回から6回脱皮して大きくなり、大きいのは30mmを超えます。



ほたる館の仲間たち



ニホンカナヘビ

細長い体と尾が特徴。名の由来は、可愛いヘビで「愛蛇(かなへび)」という説と、金属色のヘビで「金蛇(かなへび)」という説がある。北九州地方の一部での呼び名は「かべちよろ」

ホタル一口メモ

ホタルの命は短いの？

よく「ホタルの命は短いですね」と言われます。同じように「セミの命は短くて1週間」ともよく言われます。どうもそれは、成虫になってからのことを言っているようです。

ゲンジホタルの命の長さは卵から成虫で死ぬまで約1年です。

ホタルは成虫になってからは確かに短いです。オスが1週間、メスが2週間とされています。それも個体差があって、オスが3週間生きたことがあります。



7月のイベント

- 1 ホタルと連鶴の折り紙教室
7/11(土) 13:00~14:00
- 2 親子で学ぶ昆虫学入門
「昆虫のを見つけ方と採集方法」
7/18(土) 14:00~16:00
- 3 生き物講座
「似たもの同士～トカゲとカナヘビ～」
7/25(土) 14:00~15:00
- 4 原色押し花教室
7/26(日) 13:00~14:00

※7月3日(金)より募集開始
※中止になる場合があります。
ご了承ください。

お申込み…お問い合わせはお電話で 093-561-0800

北九州市ほたる館
TEL 093-561-0800
〒803-0864 北九州市小倉北区熊谷2丁目5-1
<http://www.hotarukan.jp/>
西鉄バス45番・49番 第一熊谷町から徒歩5分
開館時間 9時～17時 入場無料 駐車場あり
休館日 火曜日(祝日の場合はその次の平日) 年末年始

Facebook



Instagram

